



合格証書

あなたは、ICTプロフィエンスー検定協会主催の
ICTプロフィエンスー検定試験(P検)において、下記の級に合格し、
そのICT利活用スキルを有することを証明します。

*This is to certify that you have successfully demonstrated
the Information and Communication Technology skills described below,
and thus achieved the following level in the P-Ken Certificate Examination
sponsored by the P-Ken Association.*



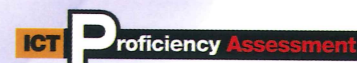
Grade P検2級
Certification_ID PK000AA002
Given Date 2013/04/01
Name P検 太郎

ICTプロフィエンスー検定協会
会長 赤堀 侃司

P検 太郎 様



Grade P検2級
Certification_ID PK000AA002
Given Date 2013/04/01
Name P検 太郎



◆◆ Examination Data ◆◆

以下は、P検2級（ICT活用におけるスペシャリスト）受験における試験結果データです。

カテゴリー別評価 (5段階評価・得点または正答率)

◇コンピューター知識	B	75 %
◇情報通信ネットワーク	A	87 %
◇情報モラルと情報セキュリティ	B	75 %
◇ICTを活用した問題解決	A	90 %
◇プレゼンテーション (PowerPoint 2007)	A	100 %
◇総合実技テスト	A	94 点

得点

◇一般（選択式・その他）・プロフィエンスー実技テスト	601点 (配点700点)
◇総合実技テスト	94点 (配点100点)
◇総合得点	695点 (満点800点)

正答率80%超:A 80%以下:B 60%以下:C 40%以下:D 20%以下:E

弱点スキル

「◆」印は、あなたの弱点スキル項目です。「◇」印のないスキル項目は、一定以上の正答率に達しています。
総合実技テストについては、評価得点が記載されています。

コンピューター知識	コンピューター関連の技術用語を説明できる 情報の数値単位を物理量（大きさ・速さなど）として把握できる 利用部門における業務システムの開発・運用方法を説明できる	◆
情報通信ネットワーク	情報通信システム関連の技術用語を説明できる グループウェアの機能を説明できる ホームページの作成と公開ができる LAN・WANシステムの構成要素を説明できる TCP/IPの機能と特徴を説明できる ネットワークのトラブル対処ができる	◆
情報モラルと情報セキュリティ	情報に関する法令や制度について説明できる 情報セキュリティ対策を実践できる 電子商取引の仕組みについて説明できる 企業における個人情報やプライバシー保護の重要性を説明できる パスワードの機密保持方法を説明できる 秘密情報を取り扱う上での注意事項を遵守できる	◆
ICTを活用した問題解決	意思決定 問題解決のために収集した情報をもとに、論理的な思考により、物の選択や行為の決定を行うことができる 与えられた情報を活用し、自らの環境の下で必要な物の選択や行為の決定を、ICTの科学的な理解のもとで行うことができる	
システム分析と設計	システム分析と設計 新しい体系、方式、組織などを設計する際、対象のモデル化と設計の手順化を行うことができる 既存の体系、方式、組織の中の課題を見つけ、関連諸要素を解析することで解決策を立案することができる	
不測の事態への対応	不測の事態への対応 トラブル、割り込み、予定からの逸脱、第三者の誤りの修復などへの対応や予防措置を講じることができる	◆
総合実技テスト	<観点1/配点20点>指示の理解と把握 <観点2/配点30点>適切な操作 <観点3/配点50点>ビジュアル（見栄え）成果物の見やすさ	20点 30点 44点
プレゼンテーション	スライドの編集ができる 表・図の作成と編集ができる スライドショーを実行できる 配布資料の作成や印刷の設定ができる	

◆日本語表記: ICTプロフィエンスー検定協会主催 P検2級 合格
◆英語表記: P-ken Certificate Examination - 2nd Grade (Sponsored by the P-Ken Association)

※本「合格証書」を紛失等した際の再発行、および合格証明書の発行期限は、受験日より3年となります。あらかじめご了承ください。